

③目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成する時期
1	11 12 23 48	<ul style="list-style-type: none"> 現場職員の意見が運営に反映されていない。 介護現場に漂う閉塞感。 入居者・家族の思いや意向のケアへの反映。 役割や楽しみごとへの支援。 	入居者さんのことを第一に、メリハリのある仕事をする	<p>①良いチームであるために心がけること</p> <ul style="list-style-type: none"> 笑顔で元気にあいさつ 相談されたら否定しない 〇〇しすぎに気をつける <p>②ケアの面で、まず上半期に取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでしてきた行事やレクリエーションを評価する 入居者第一で、見直したり工夫する 	4月～3月 4月～9月
2	25 27 41	<ul style="list-style-type: none"> 個別の状況把握とその記録が十分でない。 申し送りする情報の選別力に差がある。 記録のデジタル化の評価と次への工夫が不十分 体調に合わせた食事・水分の申し送りとケアへの反映が不十分。 	記録力、申し送り力を高める	<ul style="list-style-type: none"> 自分の記録をふり返る 上手に記録する人の真似をする データや記録システムをうまく使う 	7月～12月
3	1 18 26 36 38	<ul style="list-style-type: none"> 目指すべき職員像への再スタート。 その人らしさを考えながらケアプランが作れているか。 入居者さんを「変えよう」「止めよう」「抑えよう」とするケアをしていないか。 →その人のペースに合わせることはできるのか？ 	その人らしさを考え、その人のペースに合わせたケアができる職員になる	<ul style="list-style-type: none"> 行動心理症状のチームケア推進を着実にを行う 「その人に合わせる」とは何か？ 考える 「変えない」「止めない」「抑えない」ケアができる 	4月～3月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。